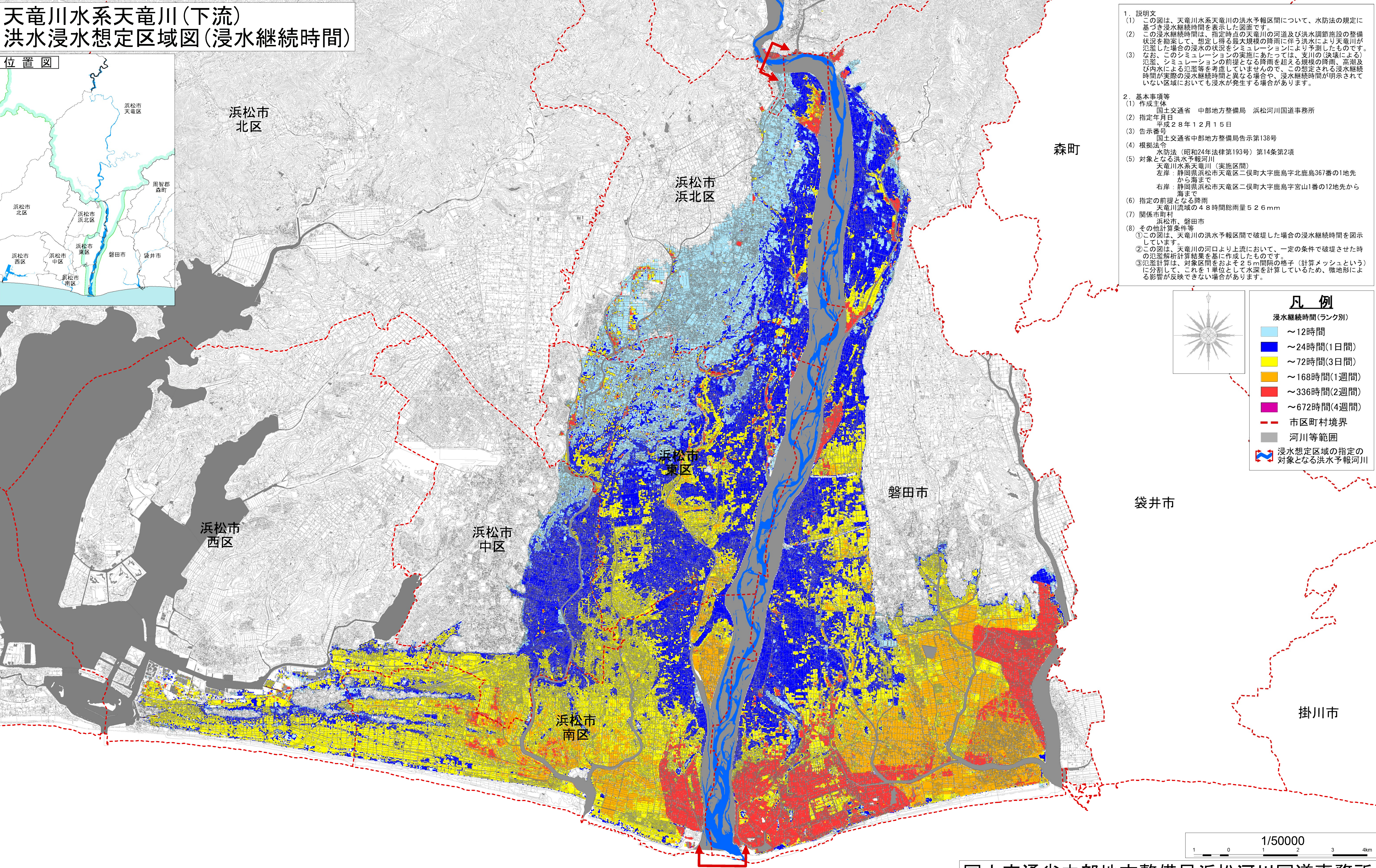
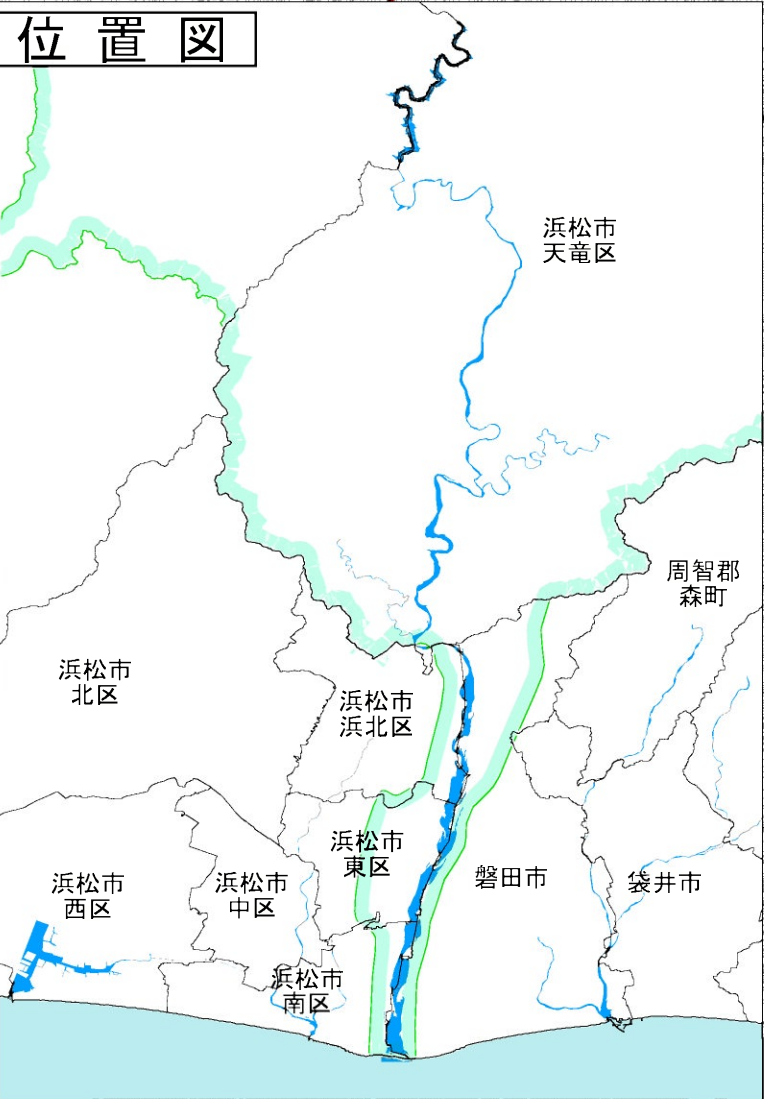
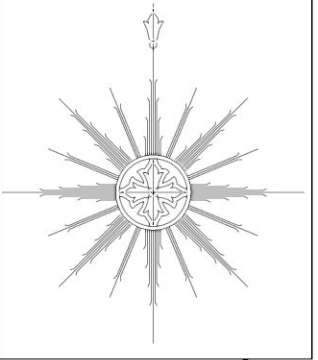


天竜川水系天竜川(下流) 洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

位置図



1. 説明文
- (1) この図は、天竜川水系天竜川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、指定時点の天竜川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により天竜川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体
国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所
- (2) 指定年月日
平成28年12月15日
- (3) 告示番号
国土交通省中部地方整備局告示第138号
- (4) 根拠法令
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる洪水予報河川(実施区間)
左岸：静岡県浜松市天竜区二俣町大字鹿島字北鹿島367番の1地先から海まで
右岸：静岡県浜松市天竜区二俣町大字鹿島字宮山1番の12地先から海まで
- (6) 指定の前提となる降雨
天竜川流域の48時間総雨量52.6mm
- (7) 関係市町村
浜松市、磐田市
- (8) その他計算条件等
- ①この図は、天竜川の洪水予報区間で破壊した場合の浸水継続時間を図示しています。
- ②この図は、天竜川の河口より上流において、一定の条件で破壊させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
- ③氾濫計算は、対象区間をおよそ2.5m間隔の格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。



凡 例	
浸水継続時間(ランク別)	
■	～12時間
■	～24時間(1日間)
■	～72時間(3日間)
■	～168時間(1週間)
■	～336時間(2週間)
■	～672時間(4週間)
---	市区町村境界
---	河川等範囲
■	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川

国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平28情使、第682号)